



言葉のちから

校長 大柄 洋 樹

新型コロナウイルスの感染症の収束が見通せない中、令和4年度も2ヶ月が過ぎようとしています。世の中全体が基本的な感染症対策を行っている中でも、依然として感染者数が減らないことは、いつ誰が感染してもおかしくないことを物語っています。そんな緊迫した状況の中、先月24日(日)に3年生が、3泊4日の日程で函館・札幌方面への修学旅行に行ってきました。出発前の天気予報では旅行後半は雨の予報でしたが、結局は全日程とも雨にあたらず、暖かい天候に恵まれました。何より3年生全員、旅行中も旅行後も健康状態に不安はなく大変安堵しております。今月は28日(土)に、縮小した形ではありますが体育大会を実施する予定です。長く雪に閉ざされ、運動不足だった生徒にとっては絶好の機会です。地域のみなさんに、生徒が活動する様子をご覧いただけないことが残念です。

先日、給食が終わり、食器を返しに来た生徒の話している声が聞こえてきました。「ごちそうさまでした。おいしかったです。」それも1人ではなく、どの学年の生徒も口々に言うのです。私は、生徒がすばらしい習慣を続けていることに感心しました。料理を作る人にとって、食べる人の「おいしい」という言葉が最大級の賛辞です。「ごちそうさま。」なら私でも言います。しかし「おいしかったです。」を付け加えることをしてこなかったように思います。私も真似をしてみようと思いました。

巷には、よい言葉も悪い言葉もあふれています。よい言葉は、人を励まし、人と人とをよい関係にします。しかし、悪い言葉は人をがっかりさせたり、自信をなくさせたりして人と人とを分断します。言葉は他者へ物事や自分の考えを伝えるための手段です。自分が発する言葉で他者を励ますこともできますが、暗い気持ちにすることもできます。言葉には形こそありませんが、その言葉が持つ意味は人の心に大きく影響するのです。

普段使っている言葉で、その人の人生が大きく変わるという話を聞いたことがあります。「ついてないな」「どうせだめだから」など、ネガティブな言葉を使う傾向にある人はせっかくのチャンスを逃し成功の機会に恵まれないといえます。反対に、「よしやろう」「失敗も経験のうち」などと何事もよい方向に結びつける言葉を使う人は、成功することが多くなるそうです。言葉は、伝達手段です。たとえ独り言だとしても、自分へのメッセージとなり、自分が発した言葉の意味を強く意識するでしょう。だから、自分に対してもよい言葉をかけたいものです。

いよいよ体育大会です。私は、生徒にどんな言葉をかけてあげることがよいのかを考えている毎日です。

トピックびばうし

体育大会が近いですが、学校の行事はその内容によって、儀式的行事(入学式など)、文化的行事(文化祭など)、健康安全・体育的行事(体育大会など)、旅行・集団宿泊的行事(修学旅行など)、勤労生産・奉仕的行事(ボランティア活動など)の5つに分類されています。

楽しかった修学旅行

4月24日（日）から修学旅行を行いました。天候にも恵まれ、感染対策を意識しながら、3年生4名が思い出に残る3泊4日を過ごしました。各日の主な活動は、下記のとおりでした。その他にもさまざまな景色や食を満喫したようです。

- 1日目 五稜郭、箱館奉行所、函館山夜景見学
- 2日目 だるま絵付け、函館市内自主研修
- 3日目 シップトリップツアー、Kitara 見学
- 4日目 PIXARのひみつ展見学



保体レク



本校では月1回程度、保体常任委員会主催で昼休みにレクを行っています。今年の第1回は13日（金）に「アウトボール」をしました。体力づくりの一環として、また学年の枠を超えて1つのことに取り組めるのが本校の目玉です。今後も継続して実施します。

6月の主な行事予定

1日(水) 全校集会 教育相談②	14日(火) 常任委員会
2日(木) 教育相談③	16日(木) 期末テスト(午前授業)
3日(金) 英語検定第1回一次	17日(金) 期末テスト
9日(木) 避難訓練	23日(木) 歯科検診 中体連壮行会
10日(金) 1年生旭川美術館見学	24日(金) 中体連二地区大会(~26日)
13日(月) 職員会議(午前授業)	30日(木) 内科検診 全校集会